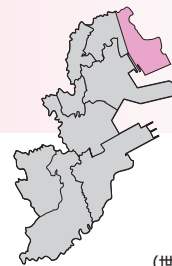


根岸地区 NEGISHI AREA

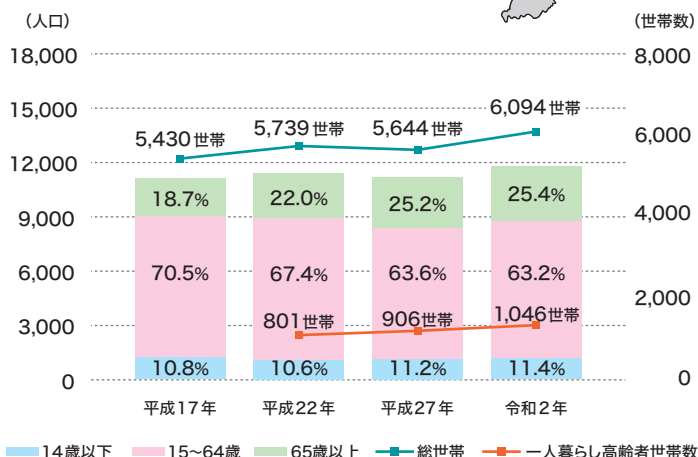


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	11,115	11,383	11,099	11,737
14歳以下	1,204	1,208	1,243	1,343
15～64歳	7,831	7,674	7,064	7,417
65歳以上	2,080	2,501	2,792	2,977
総世帯数	5,430	5,739	5,644	6,094
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	801	906	1,046

単位：人

(各年3月31日現在)



- ・JR根岸駅周辺、八幡橋付近、浜には主要な商業施設がある。一方で高齢者等にとって買い物に行きにくい地区もある。
- ・根岸駅前等には新しい集合住宅が建っている地域があり、全体の高齢化率が抑えられている地区と、古くからある集合住宅などにより地区によっては高齢化が進んでいる地区もある。
- ・昔からの住民の結びつきが強く、連合町内会を中心に組織化されている。一方で新しい集合住宅が建っている地域では新しい住民が増えている。
- ・ボランティア活動や住民同士の支え合いへの取組みにも熱心に取り組む地区である。



綺麗に手入れされた公園



根岸なつかし公園



堀割川

自主活動が各まちで活発に行われています！



みんなで体操♪



根岸の行事のカレンダーの発行



様々なサロン活動



グラウンドゴルフで交流



子ども向けの取組み



ささえあう、やさしい町、ねぎし

4期計画で力を入れたこと

★今まで行ってきた見守りをさらに深め、 みんなで互いにやさしい見守りができる根岸を目指します

- ・隣近所や周りの人をみんなでお互いに気かけあう関係を作り、地域の中に必要な見守りの仕組みや活動があれば、創出をめざし行動していきます。
- ・隣近所や親しい人の困っていることや変化に早く気づくための見守りのポイントをみんな考え、共有し、互いに支え合っていく関係づくりをしていきます。
- ・地域の見守りの輪をさらに広げ、地域ケアプラザ等ともつながって行きます。



★継続した健康づくりができる輪を広げます

- ・年齢問わず健康づくりができるよう、まち全体で活動を共有しながら取り組みます。

★話し合いの場を通して、まちの困りごとを共有し、 ささえあうまち根岸を目指します

- ・雑談やちょっとした話し合いの場を大切に、活動中の一人一人の声を拾い上げ、「ハッピー根岸」をはじめ根岸地区全体の集まりの中で相談していきます。



☆ハッピー根岸☆

ハッピー根岸は、各自治会町内会の代表者、関係機関の代表者、実施事業の担い手と区担当者、区社協及び根岸ケアプラザ職員をメンバーとし、計画の策定や各実施事業の共有を行っています。また、地域での出来事に対して皆で知恵を出し合う課題解決の場にもなっています。

☆いきいき健康づくり☆



ストレッチやリズム体操、脳トレ等みんなで楽しく身体を動かし、運動を習慣にする健康づくりに取り組んでいます。

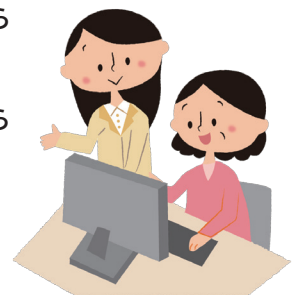
★活動内容を工夫し、もっとみんなが集える場をつくります

町の中の活動や人材を再発見し、つながります

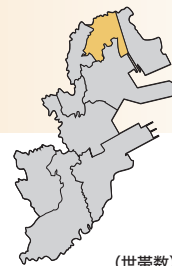
- ・他の活動団体の取り組みや工夫を共有し、お互いに良いところは取り入れながら継続した活動ができるようにします。
- ・地域で何かを得意にしている人を見つけて活動に招き、教えてもらったりしながら活動を広げていきます。

雰囲気づくり

- ・新しく参加した人には声かけを心掛け、その人がその場にしやすい雰囲気になるよう工夫をしていきます。



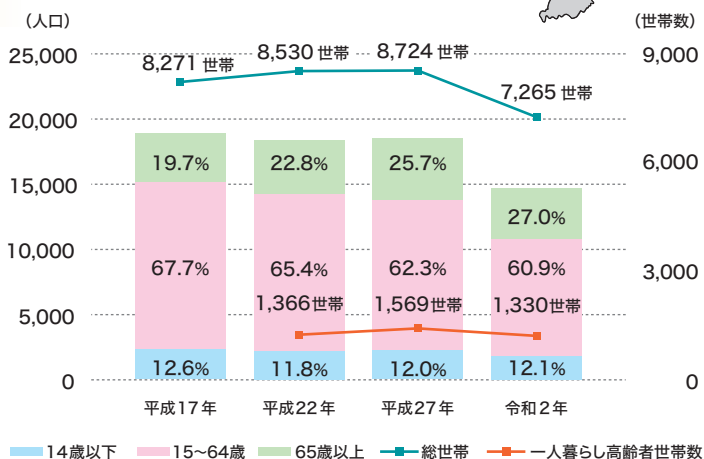
滝頭地区 TAKIGASHIRA AREA



地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	18,885	18,395	18,489	14,700
14歳以下	2,375	2,167	2,210	1,777
15～64歳	12,790	12,034	11,526	8,950
65歳以上	3,720	4,194	4,753	3,973
総世帯数	8,271	8,530	8,724	7,265
一人暮らし高齢者世帯数	データなし	1,366	1,569	1,330

単位：人 (各年3月31日現在)
 ※平成27年度に地区を構成している自治会町内会に変更がありました。



■ 支え合い活動が盛んな地域



「サロン滝さん」

- 身近な場所での茶話会(サロン)が地域に定着し、新しい参加者も増えてきました。参加者同士が声をかけあって参加しています。

■ 身近な場所でこまやかな活動がある



「敬老会」

- 自治会町内会単位で特徴ある活動をしており、顔見知りの関係が少しずつできています。担い手として様々な方が活動していますが、一方で固定化や高齢化による担い手不足が悩みです。

■ 住民のつながりが多い地域



「みんなで一緒に盆踊り」

- 各自治会町内会での見守りや交流が盛んです。

■ 世代間交流事業を長く継続実施している地域



「お祭りのお神輿」

- 新しい住人が増え、世代交代し、子どもが増えている地域もあることから、住民同士の交流を目的に、様々な事業を展開しています。行事やイベントによっては、子どもの参加が少なくなってきました。

人にやさしく滝頭 ～身近な地域で支え合いを広げよう～

4期計画で力を入れたこと

I 見守りや支え合いの仕組みをさらに広げます。

- これまで自治会町内会単位の見守り活動や支え合い訪問員活動、青色防犯パトロールなど、様々な見守りや支え合いに取り組んできました。第4期では障害者や子育て世代、外国の方々も共に支えあいの輪を広げていきます。また、身近な場所で顔見知りになれるよう、小さな範囲での活動をさらに充実していきます。
- 災害時に備え実施している各自治会町内会の防災訓練や防災拠点訓練などに参加を促すとともに、有事の際の要援護者に対する配慮等について検討、共有します。



防災訓練でトイレの設営

II みんながいきいきと過ごせるまちづくりを進めます。

- 現行の事業を継続する中で、次世代を担う子どもたちが、健やかに育つための工夫を検討、実施します。
- 住民が気軽に参加できる健康づくりのイベントなどを通じ、心身の健康について理解を深めます。また、地域住民同士がさりげない気づかいや手助けができるよう啓発活動を進めます。



子どもも大人も一緒にラジオ体操



ご近所のサロンで体操

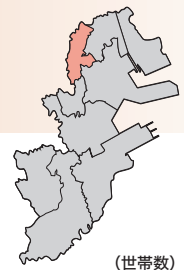


人気のグラウンドゴルフ

住民同士が誘いあっているような行事に参加してくれるようになるといいね。



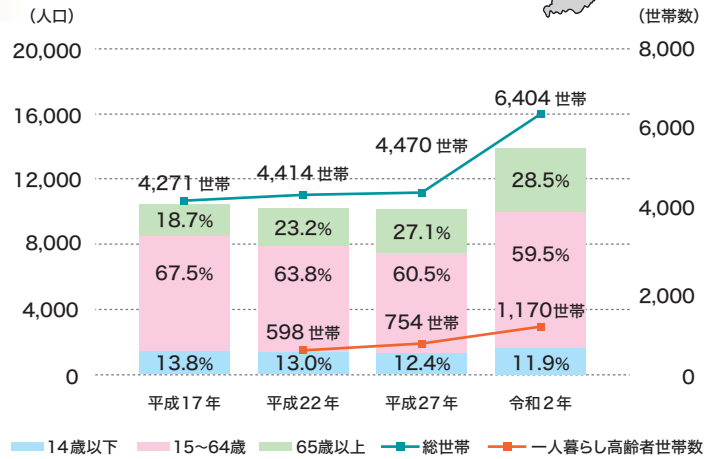
岡村地区 OKAMURA AREA



地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	10,487	10,227	10,110	13,985
14歳以下	1,448	1,334	1,254	1,671
15～64歳	7,083	6,521	6,120	8,327
65歳以上	1,956	2,372	2,736	3,987
総世帯数	4,271	4,414	4,470	6,404
一人暮らし高齢者世帯数	データなし	598	754	1,170

単位：人 (各年3月31日現在)
 ※平成27年度途中から1自治会(約800世帯)が加入しています。



住民同士のつながりが強く、団結力がある

- 各種行事を行うなか、地域みんなの協力、団結力が強い。地域の諸団体は地区連に結集して、様々な行事などで戦力として貢献している。

様々な活動が盛んな地域である

- 行事が数多くあり、年間を通して楽しめる。活動に参加することによって人とのつながりの機会が増え、お互いを支えあう下地をつくっている。
- 子ども会主催のクリスマス会や老人会が行う三世代交流などのイベントも盛んである。一方で、子どもの参加が減少傾向にある。

集う施設は少ないが、大きな公園などの様々な場所を活用している

- 地域のあちこちに公園があり、新しく岡村西公園も開園。公園が良いコミュニケーションの場であり、行事の会場にもなっている。
- 岡村天満宮や三殿台遺跡、岡村公園、久良岐公園・能舞台など都会空間の中に憩いの場や施設があり、居住環境に恵まれている。
- 小中学校は、学校施設の会場提供や、児童・生徒の地域行事への参加に協力的である。
- 西部連合自治会館が集まりの中心になっているが、坂が多いため高齢者などには行きやすい場所とは言えない。



梅まつりでの子ども達の発表



高齢者の集い



岡村公園で盆踊り

未来へつなごう伝統文化のあるまち岡村 ～ 支え合いと地域の魅力を発展させよう～

4期計画で力を入れないこと

★身近な場所で支えあいを進めよう

- ・近くに住む皆さんが顔見知りになり、日常的な助け合いが生まれるよう、身近で小さな行事などを実施します。
- ・高齢になってもいきいきとした生活が送れるよう、全世代を対象に心身の健康につながる啓発をさらに進めます。
- ・行事への参加が困難な方のために移動手段について検討し、新しい顔の参加者を増やす工夫について考えます。
- ・防災意識を高め、防災訓練参加者を増やし、有事の際の助け合いにつなげます。
- ・要援護者や外国人などが日頃から地域でのつながりをつくれるよう、各種事業への参加を促進します。



高齢者サロンでご近所さんと楽しい時間



みんなで健康体操

★より多くの住民の参画を進め、より魅力あるまちを発信しよう

- ・住民の誰もが得意なことや興味のあることを生かして自治会活動や地域活動に参画できるよう、各種取り組みを進めます。
- ・ホームページやSNSを活用して自治会活動や地区の行事を効果的に発信していきます。また、その際に新たな担い手が参加できる工夫に努めます。



歴史を学びながらウォーキング

★次の時代を担う子どもたちと「岡村愛」を育もう

- ・子どもたちの現状を理解した上で、興味や関心のある行事を考察・実施し、主体的に地域活動に関われる体制をつくります。
- ・より身近な地域で実施される行事などへの参加を働きかけます。
- ・地域で子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを進めます。

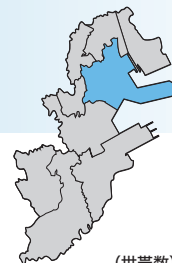


大人と子どもと一緒に凧づくり

地域を愛する子どもたちが何よりの財産だね！



磯子地区 ISOGO AREA

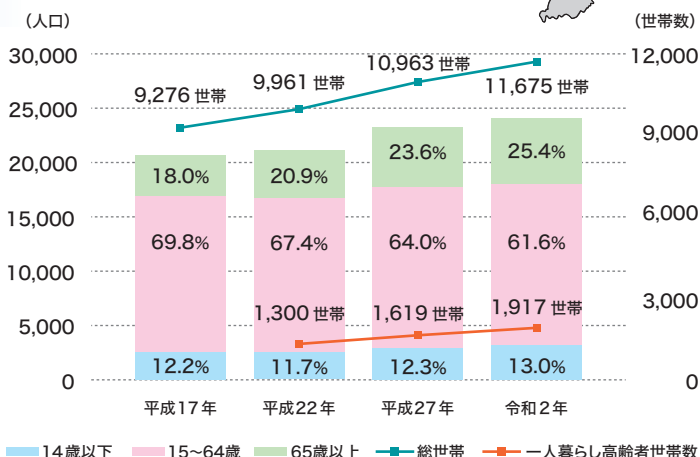


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	20,681	21,146	23,228	24,118
14歳以下	2,513	2,468	2,868	3,144
15～64歳	14,443	14,258	14,870	14,852
65歳以上	3,725	4,420	5,490	6,122
総世帯数	9,276	9,961	10,963	11,675
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	1,300	1,619	1,917

単位：人

(各年3月31日現在)



◆国道沿いのエリアには区役所などの公的機関や商業施設が集まっています。

◆地域は、工業地（埋立地、新磯子町、磯子1丁目）、JR根岸線や国道16号に沿った平坦な市街地（磯子2丁目～4丁目、広地町、久木町）と、丘陵地の市街地（磯子5丁目～8丁目、磯子台）からなっています。

◆丘陵地の磯子台には大規模マンションが建設され、若い世代が増えています。

◆丘陵地からは東京湾臨海部や房総半島を展望することができ、北部ではみなとみらい地区も臨めるなど景観に恵まれた地域です。豊かな自然に恵まれた久良岐公園にも隣接しています。

◆磯子3丁目を中心に外国籍の方が多く住んでいます。

◆久木町には、古くから地域で親しまれているレトロな雰囲気が残る「浜マーケット」があります。

◆長く地域に親しまれ、鎌倉時代から続く、歴史的、文化的に貴重な金蔵院や日枝神社などがあります。

◆夏祭りや健民祭、ふれあい運動会、七福神巡りなど、行事を地域全体で盛り上げています。

◆「昔遊び」を通じて多世代が交流する、町内会などの活動もあり、子ども達に喜ばれています。



みなとみらい地区を臨む



日枝神社



夏祭り 金蔵院



浜マーケット



七福神巡り 真照寺



昔遊び 小学校体育館

みんなが住みやすい町、磯子 ～あいさつと笑顔あふれるやさしい町～

4期計画で力を入れないこと



磯子地域ケアプラザ
マスコット
「こいそちゃん」

何かをしたい時や、災害時にも情報が大切!日頃から町の掲示板や回覧板などをよく見て情報を得るといいね。ケアプラザとも連携しながら、困りごとを解決しているよ!

◎ 地域のなかでさりげない見守りを広げ、みんなで支えあえるまちをめざします。

- 高齢者、障害者、子ども、生活に困りごとがある方など、地域の中でさりげない見守りの輪を広げます。



子ども食堂「プラザdeごはん」

- ちょっとした困りごとを「おたがいさま」の気持ちで助け合う、誰もが住みやすいまちをめざします。



ちょこっとボランティア「えがお」

- 誰もが安心して生活できるまちをめざして、日頃から防災意識を高めます。



地域防災訓練

- 声かけやあいさつをすることで、顔の見える関係づくりをします。



災害時の安否確認・防犯パトロール



地域の中には、支え合いの活動がたくさんあるんだね!電球の交換やお買い物など、ちょっとしたお手伝いをしてくれるボランティアグループも活動しているよ。いろいろな交流をこれからも続けていきたいな。



お弁当お届け隊

◎ 誰もが気軽に参加しやすい活動の場をつくり、幅広い世代で交流します。

地域のイベントについて...

- よりよい活動が継続して出来るよう工夫します。
- 誰もが参加しやすい活動にしていきます。



ふれあい運動会



地域の体操教室

- 心と体の健康を保つために、いきいきと楽しくすごせる場づくりを心がけます。



地域の集いの場



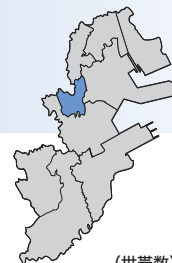
スイッチON「落語会」

一人暮らしの高齢者や、障害のある方が参加する「ふれあい運動会」は25年以上も続いているんだね。中学生がお手伝いをしてくれて大変助かっているよ。「体操」や、「落語会」など気軽に参加できる集いの場もあるんだって。今ある活動を大切に続けていきたいね!



- 気軽に参加し、楽しくすごせる活動をおして顔を合わせた交流をしていきます。

汐見台地区 SHIOMIDAI AREA

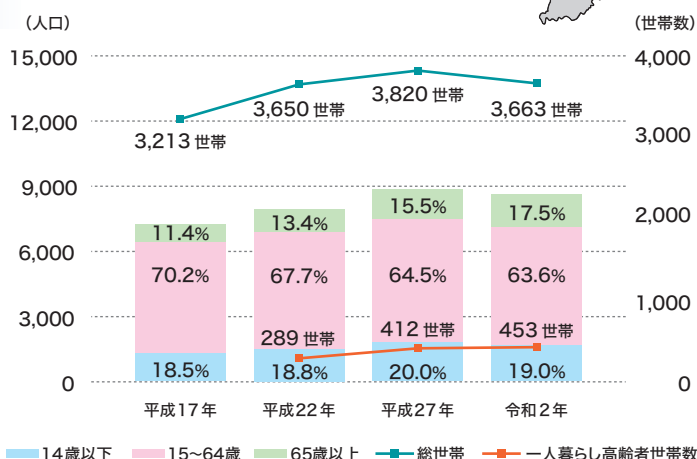


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	7,249	7,918	8,853	8,613
14歳以下	1,338	1,491	1,771	1,633
15～64歳	5,088	5,363	5,707	5,476
65歳以上	823	1,064	1,375	1,504
総世帯数	3,213	3,650	3,820	3,663
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	289	412	453

単位：人

(各年3月31日現在)



- ・一団地の住宅施設として都市計画決定されていることで、戸建てがなく全て集合住宅の地域となっている。
- ・企業の寮や社宅だった建物が新しいマンションに建て替えられ、働き盛り世代の転入も多いことから、若い世代の割合や年少人口が増加していて子育て世代の住民が多い。
- ・高齢化率は区内で最も低いが、昔から暮らす高齢者も多く、一人暮らしの世帯も多い。
- ・52の自治会があり汐見台自治会連合会が中心となって、各委員会や住民が担い手となり、様々な取組を行なっている。
- ・夏祭りや、健民祭などの恒例行事をはじめ、各委員会や保健活動推進員の活動など年間を通して一体的に開催されている。
- ・風致地区であり、身近に自然豊かな環境もあり、地域住民で守られている。
- ・子育て中の働き世代が多く、転出入も多いため、地域とのつながりが持ちにくい。

安心・安全であることは
地域に住むみんなの住み
やすさにつながるね。



汐見台の元気な子どもたち！



汐見台夏まつり



汐見台健民祭

みんなで目指そう！ 誰もが幸せに暮らせるまち汐見台

4期計画で力を入れたこと

1.共に支え合うお互いさまのまち

- ・日頃からのつながりや助け合いを大事にし、まずはあいさつし合うところから始め、気軽にコミュニケーションが取れるようにする
- ・困りごとがある方のサポートをさり気ない見守りを通して行う
- ・誰もが安心して過ごせるように、自分もまわりも気にかける



汐見台のみんなで応援！瀧川鯉丸
「ふれあい寄席」



力を合わせて、地域の支えあい
「救命・救急・救出法講習会」

階段での救助訓練の様子だね。



心・体・語りの寄り処「汐見台語らい処」

2.自分らしく健やかに暮らせるまち

- ・今ある場所を生かしつつ、身近な場所に集える場所をつくる
- ・得意なことや好きなことで、つながりづくりの機会をつくる
- ・楽しく気軽に、活動に参加し、心も体も健康的に過ごす



秋の浪漫ウォーキング
「健康づくりウォーキング」



音符に乗せて、健康づくり
「うたの広場」



歌って笑って、楽しいひととき
「ふれあい茶話会」

3.多様性を認めあい活動が広がり、つながりのあるまち

- ・幅広い世代、障害児・者、外国にルーツのある人など様々な人を対象にした活動の充実
- ・ニーズにあった活動を考えて、世代を越えたつながりをつくる
- ・活動を始めたい人、活動している人の後押しをする
- ・地域で活動している、たくさんの思いを大切に、よりよい活動になる場をつくる
- ・必要な人に必要な情報を届ける工夫をする。対象者に合わせた方法の検討



50年、皆で繋いだ地域の本棚
「汐見台文庫」

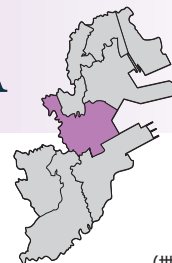


交流しながら、街をきれいに！
「エコパトロール」



汐見台中学校茶道部の皆さんにお点前
「ふれあい昼食会」

屏風ヶ浦地区 BYOBUGAURA AREA

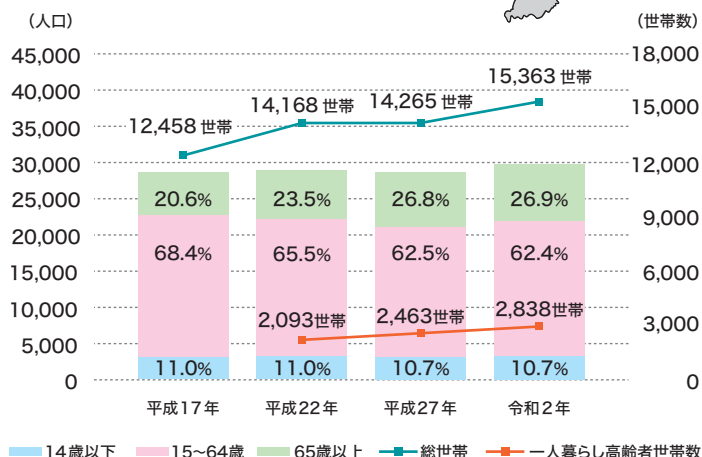


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	28,589	28,931	28,692	29,795
14歳以下	3,157	3,174	3,073	3,195
15～64歳	19,545	18,951	17,932	18,585
65歳以上	5,887	6,806	7,687	8,015
総世帯数	12,458	14,168	14,265	15,363
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	2,093	2,463	2,838

単位：人

(各年3月31日現在)



山坂が多い地域だからこそ、高齢者との地域交流が大切なんだね。



- ・地形の関係で山坂や狭い道が多いが、比較的に自然が豊富である。
- ・区内でも高齢化率が高い地区であり、また一人暮らし世帯も多い地域である。
- ・磯子駅前にはマンションが中心となっている。
- ・山坂が多い地域に住む高齢者の中には、利便の良い駅近くのマンションへ転居する方もみられる。
- ・交通の便が悪い地域もあり、地域活動の場所へ行くことができない高齢者もいる。
- ・自治会町内会での活動が活発であるとともに、屏風ヶ浦地区全体としての活動も大事にしている。
- ・自治会町内会と民生委員等が担い手となり、定期的にサロンや食事会などを開催している。
- ・夏まつりやクリスマス会、餅つき大会などの季節の催し、介護予防のための健康体操や趣味の会など、自治会町内会ごとに開催されており、身近な地域活動が活発である。
- ・障害者施設があり、日常的に交流を持つことで、地域に根付いている。

サロン・演奏会で地域交流！



地域と障害者事業所の方々による「サロン梅の里」でのハンドベルの演奏会♪♪

定期的に行われているサロンで、介護保険の勉強会の様子！！



支えあい、人のやさしさつながる屏風ヶ浦

4期計画で力を入れたいこと

日頃からの繋がり支えあいを大切にします

- ・住み続けたいと思う地域づくりを行います。
- ・日頃から声をかけあう関係づくりを行います。

子どもや高齢者も一緒に、グラウンドゴルフで多世代交流♥



多世代が集い、ふれあいの機会を増やします

- ・イベントやお祭りなどの行事を通して、住民同士の交流を図ります。
- ・子どもたちが活動できる場を増やします。

思い出づくりができる魅力的な地域を目指します

- ・自分たちの地域を好きになってもらえる取組みを行います。

地域住民が活躍できる場を増やします

- ・ちょっとした手伝いから地域活動に参加してもらえるようにします。



ボランティアの皆さんによる配食活動。おいしい手作りのお弁当!

健康づくりの取組を継続していきます

- ・身近な活動を通して健康づくりに取り組みます。
- ・得意を活かした活動を行うことで、心身の健康づくりを目指します。

様々な活動があるね。



健民祭!! さあ!!
みんなで一緒に準備体操

ウォーキングを兼ねた
地域探訪。
地域の方が案内人!



イベントなどへの参加から、出来ることや得意なことを生かしたつながりづくりをします

- ・誰もが気軽に参加できるように工夫し、次世代に伝えていきます。

子どもたちの成長を地域で見守っていきます

- ・学校やPTA・自治会などが連携しながら、子どもたちが輝ける場をつくりま

いろいろな人が生活する地域のなかで、お互いの理解を深めていきます

- ・日頃からのあいさつやつながりを通して障害のある方や困りごとがある方への理解を広げていきます。

コミュニケーション手段や情報をとどける方法を工夫します

- ・届ける人に合わせて、相手を思いながら工夫します。



屏風浦小学校の児童、保護者、地域の皆さんの交流が楽しい夏のイベント「ほっと・ナイト・夢まつり」

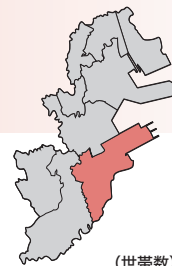


障害事業所の手作りクッキーやパンをイベント会場で販売



毎年開かれる地域防災拠点訓練の様子。大勢の人が参加

杉田地区 SUGITA AREA

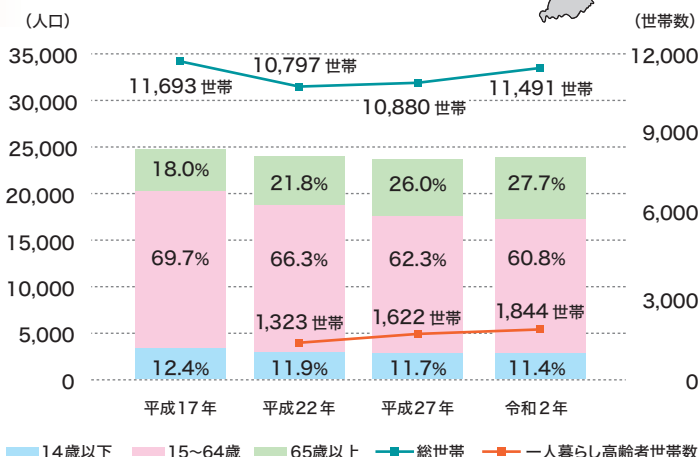


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	24,564	24,025	23,650	23,870
14歳以下	3,050	2,856	2,775	2,728
15～64歳	17,146	15,923	14,732	14,520
65歳以上	4,368	5,246	6,143	6,622
総世帯数	11,693	10,797	10,880	11,491
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	1,323	1,622	1,844

単位：人

(各年3月31日現在)



- * 海側の工業地、低地の市街地、丘の上に形成された住宅地に大きく区分される。
- * 杉田梅が有名で地区内に妙法寺や梅林小学校、大谷梅園など梅の名所がある。
- * 3つの鉄道駅を中心に昔ながらの商店街や商業施設が集まり賑わいのある町であるが、丘の上の住宅地等では移動や買物等に課題を感じている人も多い。
- * 利便性の良い活動場所(各種施設等)が豊富だが、身近なところに活動に適した場所が無い地区もある。
- * お祭りなどの地域行事が盛んで、世代を問わず多くの方が参加されている。
- * 高齢者の活動が盛んな地区であるが、老人会等の活動存続等に課題を抱えているところも多い。
- * 健康づくりの活動が盛んである。
- * 各自治会の活動(防犯・防災パトロールや小学校見守り隊など)が地域の安全・安心に繋がっている。
- * 活動の担い手にどの地域も悩んでおり、活動を支える仕組みづくりが必要。
- * 自治会町内会の子ども会が減少している中、地域の未来の担い手である子どもとその家庭を、地域で支える仕組みを広げていくことが必要。



大谷梅園



令和2年10月より、杉田地区内で地域の声から移動販売が始まったよ!



杉田まつり



元気づくりステーション「さくら」

杉田地区には、元気づくりステーションが5か所もあるよ!



子ども食堂「キッチンうめちゃん」のような、子育てを地域で支えるような活動がさらに広がっていくといいね!



子ども食堂「キッチンうめちゃん」

支えあい、明るい杉田でみな元気 ～あいさつで互いを気づかうまち～

4期計画で力を入れたいこと

見守り・支えあいの活動を広げよう

あいさつ あいさつや声をかけ合うことから顔の見える関係づくりをすすめます。

見守り

子どもから高齢者、外国にルーツを持つ方、障害のある方や病気などにかかわらず、誰もがお互いを気に掛けながら住み慣れた地域で安心して住み続けられるまちをめざします。

安心・安全

災害時などいざという時に生きる、自助・共助の力を養う取組を行います。



ふれあい食事会(杉田台)



すぎたからつな5(いぶきまつり)

気軽に楽しく続けられる地域の活動に参加しよう

気軽に参加

身近な場所でのイベントに、誰でも、より気軽に参加しやすくなるようにしていきます。

やりがい

自身のできることで楽しくやりがいをもって活躍できる機会を増やします。

健康づくり

健民祭やウォーキングなど健康づくりの活動を今後も継続して開催し、ともに楽しみながら、交流を図ります。



防災訓練(浜中学校)

みんなで杉田地区について考えよう

交流

地域で活躍する団体や組織同士、多世代の交流を盛んにし、みんなで地域全体を盛り上げます。

話し合い

杉田地区がより魅力ある地域になるような話し合いの場をつくります。

情報

必要な方に情報が届くような情報発信・共有の方法を工夫します。



健民祭



ラジオ体操(新杉田公園)

仕組みづくり

地域の団体や組織の運営を見直し、活動者に負担が偏らないような仕組みを考えていきます。

子育て

住みやすく、子育てしやすいまちづくりを目指します。杉田が子どもたちのふるさとになるように自治会町内会や団体の垣根を越えて地域全体で子育てを支援します。



JA子育てフェスタ

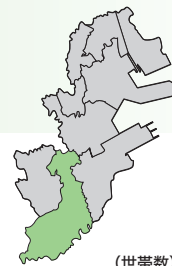


ブーケまつり



かがやきクラブ演芸大会(杉田劇場)

上笹下地区 KAMISASAGE AREA

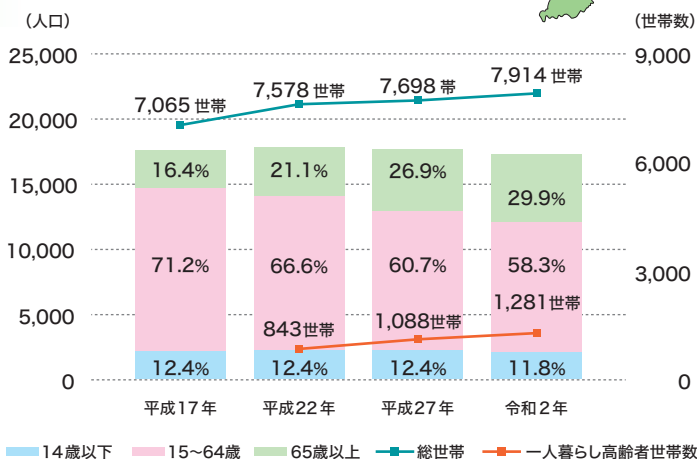


地区の現状

	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	17,612	17,875	17,693	17,250
14歳以下	2,183	2,211	2,186	2,030
15~64歳	12,541	11,901	10,746	10,064
65歳以上	2,888	3,763	4,761	5,156
総世帯数	7,065	7,578	7,698	7,914
一人暮らし 高齢者世帯数	データ なし	843	1,088	1,281

単位：人

(各年3月31日現在)



磯子区の南端に位置し、金沢区、港南区、栄区に接している、地区を南北に県道笹下釜利谷道路が通っています。また、地区の南西側は市街化調整区域(磯子カンツリークラブゴルフ場、峰市民の森、氷取沢市民の森、農業専用地区を含む氷取沢緑地等)になっています。

自然や畑、神社があるまち

- ・自然が多く、さまざまな動植物が生息しています
- ・神社(田中、栗木、峰白山、上中里、氷取沢、金山)を中心に六ヶ町として発展しました



栗木神社



上中里神社

地区が南北に細長く多様性のある地域

- ・古くから人がいる地区、戦後に人が増えた地区、自然などの色々な要素が集まっています
- ・様々な変化がある反面、地区全体で集まることや同じ内容の事業を展開しづらくもあります



田中神社



白山神社

地域活動が活発

- ・大岡川を軸とした防災・防犯に対する意識が高く活動も活発で安全・安心なまちです
- ・夏祭りや盆踊りなど地域ごとの活動が盛んで世代を問わず交流していますが、最近は参加者が減少傾向です
- ・経験や知識を活かして活躍している人が多いです
- ・各自治会町内会で工夫を凝らし、高齢者の昼食会や個別訪問など地域のきずなを大切にしています



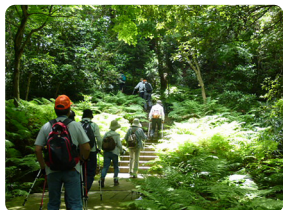
土とのふれあい



氷取沢神社どんと焼き

自然とともにつながりのあるまち上笹下 ～ 魅力を発見していこう！知って楽しもう！～

4期計画で力を入りたいこと



氷取沢市民の森

魅力

地区にある自然歴史等の魅力を再発見し、地域づくりに生かします

情報共有

各自治会町内会等の情報を持ち寄り、共有する機会を増やすことで、地区のつながりを拡げます



移動販売

話し合い



モデルルームをお借りして、地域でサロン活動

連携

既存の活動を各自治会町内会や各種団体・地域企業等が協力しながら進めます

地域参加

誰もが得意なことで少しずつ地域活動に参加でき、気軽に活動が始められる雰囲気をつくります



身近な場所で健康づくり(元気づくりステーション)



夏祭り

交流

夏祭りなど幅広い年代が参加・交流できるきっかけをつくり、住民同士のつながりを強くします

見守り

感染症の影響があっても工夫しながら、地域でのさりげない見守りやふれあい昼食会等を行い、顔の見える関係づくりをさらに拡げます



ふれあい昼食会

※ふれあい昼食会は各地区12カ所の自治会町内会で開催

取組の継続



防災講座

防災

防災の取り組みを拡げ、地域住民の自助・共助の力を厚くして、災害に強いまちづくりを目指します

防犯

防犯パトロールや登下校時の見守り等をより一層充実させ、治安の良いまちを守ります



登下校見守り



防災訓練



1

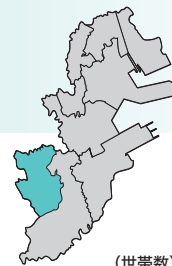
2

3

4

「スイッチON磯子」 上笹下地区

洋光台地区 YOKODAI AREA

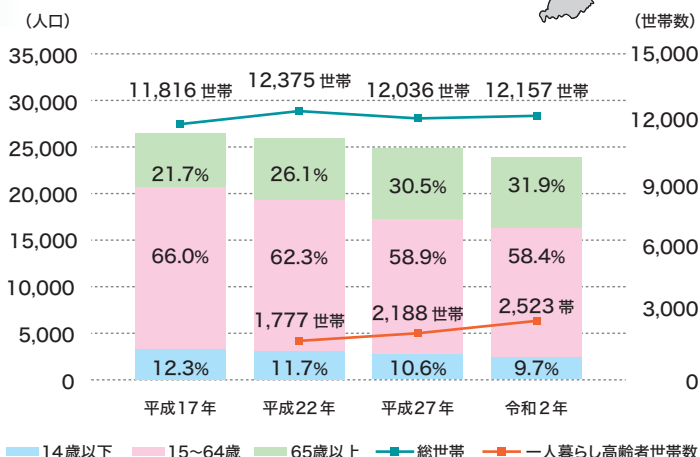


地区の現状

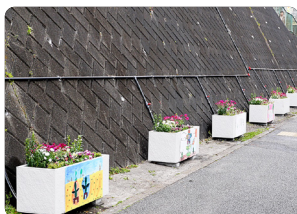
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
総人口	26,450	26,000	24,839	23,893
14歳以下	3,255	3,039	2,639	2,319
15～64歳	17,466	16,186	14,622	13,946
65歳以上	5,729	6,775	7,578	7,628
総世帯数	11,816	12,375	12,036	12,157
一人暮らし高齢者世帯数	データなし	1,777	2,188	2,523

単位：人

(各年3月31日現在)



- ・自治会の団結力が強く、行動力がある人が多い。洋光台としての一体感があり、洋光台愛を感じられる。
- ・地域のイベントや活動が盛んに行われている。
- ・坂道が多く、足腰が鍛えられる。一方、高齢者など移動に不自由な人もいます。
- ・公園や街路樹が多く、清掃などの活動が盛んなこともあり、きれいに整備されているので、街全体が落ち着いている。



これまでの活動について!

「見守り・支えあいを進める」「子どもから高齢者まで幅広い世代の健康づくり」「子どもの成長を地域で支える」を目標に、洋光台では様々な内容の活動がたくさん行われてきました。



グラウンドゴルフ大会開催などを通じ、近隣同士の交流を深め、災害時等の互いの助け合いや、健康寿命の延長にも繋がります。



健康寿命を延ばすことを目的に高齢者にも出来る洋光台オリジナルの体操を作成。洋光台の様々な場所で実施しています。YFサロンでは、リーダーと参加者が協力しています。



毎月一回、ケアプラザ及び北団地集会所でピアノ伴奏に合わせ皆で一緒に大きな声で歌っています。心身の健康作りをしながら、お互いの繋がりを深めています。



災害時要援護者名簿に基づいて、各自治町内会の訪問員による、要援護者の情報交換、安否確認を行い、災害時の体制づくりを進めています。

こんにちは！笑顔の行き交う洋光台！

4期計画で力を入れたいこと

支え合いの推進

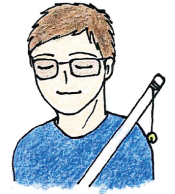
人と人の心のつながりを絶やさない街に

- ・感染症の影響下でも”あなたのことを気にかけている”ということをお互いに伝え、安心して暮らせる洋光台にしよう。
- ・子どもから大人まで地域みんなが基本のあいさつを大切に、声かけをしよう。

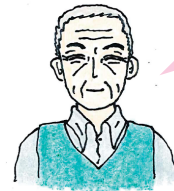


こんにちは！

元気ですか？



いかがお過ごしですか？



健康づくりの推進

楽しい健康づくりを行います

- ・自然の中で体を動かす！朝一番に集まる！などの工夫をしよう。

毎日同じ時間に行うことで、生活リズムが整い心身の健康を保つ効果が期待できます。様々な人が集まり、交流を図ることで、地域の活性化にも繋がります。



子どもを支える

洋光台で良い思い出が作れるような取り組みをします

- ・子ども達が多様な経験をすることで、感動を与えることができる取り組みを考え、活動をしよう。
- ・子どもに関わる機関や子どもを支える活動をしている団体などの繋がりを活かして子どもが抱える課題や困りごとを地域で解決をしていこう。

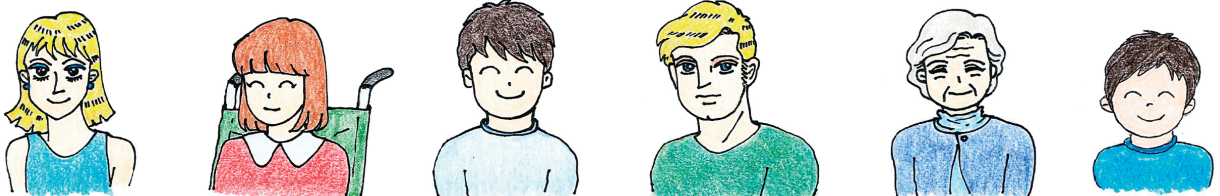


内容を工夫することで、参加する子どもや保護者、運営する人など、多世代を通じた交流の場を提供しています。

活動を広げる

1人でも多くの仲間を増やします

- ・お互いに積極的に声かけをし、誰でも気軽に参加できるようにしよう。
- ・様々な人が話し合える場を設け、地域に何が必要かを捉えながら、繋がる方法を考えよう。



参加者が主体的になれる活動を展開します

- ・一人一人ができることや得意なことを活かせる活動にしよう。

洋光台で行われている活動や施設を活用し、交流を広げます

- ・自治町内会館、CC ラボ、公園、ケアプラザ、コミュニティハウス...などを活用して、洋光台の活動の繋がりを深めよう。